

【 PRESS RELEASE 】

KHB東日本放送

2021年9月1日

2021年9月20日(月祝)から
仙台市太白区あすと長町より放送業務を開始します。

株式会社東日本放送(本社:仙台市青葉区、代表取締役社長:佐藤吉雄)は、この度、仙台市青葉区双葉ヶ丘から仙台市太白区あすと長町に社屋を移転し2021年9月20日(月祝)より放送業務を開始します。

新社屋は、JRと地下鉄の長町駅から徒歩5分という好立地の平坦な場所にあります。建物は、突き出したガラス張りの階段とツイスト状にデザインされたフルカラーLEDでライトアップされる鉄塔が特徴的です。放送設備は最新鋭のものを完備し、メインスタジオは現社屋の1.3倍の広さとなります。県内最大級の205インチ大型LEDモニタ(1.5メートル×5メートル)を設置し、報道番組の映像制作に多彩な演出効果を加えます。1階部分は一般に開放します。178席収納式観覧席を備える「ぐりりホール」は、換気機能などコロナ禍の感染症対策に対応し、「突撃！ナマイキTV」をはじめとする番組収録や試写会・コンサートなどイベントにも使用できます。また、こだわりのコーヒーとラテアートが自慢のカフェやショップを併設しています。

新社屋は、災害に強く迅速かつ正確な情報を届けられる発信拠点として整備しています。災害時に放送を継続できるよう、耐震安全性を最高レベルに設定しています。電源供給は、本線と予備線の2系統受電にして停電リスクを軽減し、さらに非常用発電機は2台設置しています。地下埋設タンクには30,000リットルの軽油を燃料として備蓄し、7日間の継続発電を可能にしました。また、近隣河川氾濫の場合を想定し、1階床を1メートル高床化に整備しています。

KHB東日本放送は、杜の広場公園に面した立地を活かした「にぎわいの場」を創出し、社屋見学会を準備するなど地域に開かれたテレビ局を目指して参ります。



新社屋外観

■ 新社屋の概要

新住所	仙台市太白区あすと長町1丁目3番15号
交通	仙台市地下鉄南北線長町駅より徒歩 5 分 JR長町駅より徒歩 5 分
竣工	2021年1月
構造・規模	鉄骨造 地上4階 塔屋1階
建築面積	2,964.98㎡
延床面積	8,510.61㎡
鉄塔	地上 48.8m (鉄塔高 22.8m)
設計施工者	(株)竹中工務店
コンストラクションマネジャー	(株)山下PMC

【問い合わせ先】

新社屋プロジェクト室 022-276-8432

広報宣伝部 022-276-8472